

会員各位

一般社団法人 日本環境アセスメント協会
中部支部長 森崎 隆善

2022 年度 「JEAS 中部支部 技術者交流会」 JEAS-CPD プログラム 開催のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび（一社）日本環境アセスメント協会中部支部では、下記のとおり 2022 年度の「JEAS 中部支部 技術者交流会」のオンライン形式による開催を企画しました。

今後の業界の担い手となる技術者の皆さんが集まり、環境アセスメントの技術的課題や課題解決のためのアイデア、コンサルタント業務に携わることによるやりがいや困難さ、仕事上の悩みやその解決方法など、様々な話題について語り合うことにより交流を深め、同業界で働く技術者として連携していくための契機を提供することを目的としています。

環境アセスメント初心者でも大丈夫です。ファシリテーターが優しく導いてくれます。

どうぞ奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。

敬具

記

1. 日 時：2022 年 11 月 2 日（水） 14:30～17:00
2. 開催方法：オンライン形式（Webex を使用）
事務局より参加者へ招待 URL 及び Webex マニュアルを事前にお送りします。
入室方法については Webex マニュアルを参照してください。
3. 定 員：20 名（会員限定、先着申込み順）
4. 参加費：無料
5. 次 第：座談会 14:30～17:00
 - （1）開会挨拶および趣旨説明
 - （2）参加者自己紹介（会社名、氏名、専門分野、現在の担当業務など 30 秒スピーチ）
 - （3）意見交換 1 回目（数名でのグループ討議：主なテーマは参加申込書をご参照ください）
 - （4）意見交換 2 回目（メンバーを変えて行います）
 - （5）参加者の感想発表（皆様が参加して感じたことを 30 秒スピーチ）
 - （6）閉会挨拶・レポート提出

【参加申込み】

別紙の「参加申込書」へのご記入、御名刺を添付のうえ、10 月 20 日（木）までに下記の日本環境アセスメント協会 中部支部事務局に E-mail または FAX にてお申込み下さい。

なお、本セミナーは、JEAS-CPD 制度の認定プログラムですので、環境アセスメント士の方は登録番号を記入してお申し込み下さい。

（一社）日本環境アセスメント協会中部支部 事務局 尾平、原田
〒455-8512 名古屋市港区大江町 3-12 (株)テクノ中部 内
TEL 052-614-7165 FAX 052-614-7168
E-mail : harada-chisa@techno-chubu.co.jp

以 上

送付先：（一社）日本環境アセスメント協会 中部支部 事務局 宛

E-mail：harada-chisa@techno-chubu.co.jp FAX：052-614-7168

2022 年度「JEAS 中部支部 技術者交流会」参加申込書

注 1 1 社から複数名参加を希望される場合は、お手数ですが参加者 1 名につき申込書 1 枚として下さい。

注 2 申込期日：2022 年 10 月 20 日（木）まで

申 込 日：2022 年 月 日

貴法人名			
所属部署		氏 名	
連絡先	(電話番号) (E-mail)		
環境アセスメント士 登録者番号		CPD を 活用する資格	
経験年数	年	専門または 得意分野	
意見交換の ご希望内容※ (下記参照)	第 1 希望： 第 2 希望： 第 3 希望：		
	上記の他、意見交換したい内容がございましたら、ご自由にお書きください。		
名刺	<input type="checkbox"/> 添付（添付したらし点）	名刺を他の参加者へ公開し ても宜しいですか	<input type="checkbox"/> は い <input type="checkbox"/> いいえ

※ご希望内容での意見交換とならない場合もございますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

◆ 意見交換のご希望内容を以下の ①～④ から選択して上表へ番号をご記入下さい。

- ① アセスメント制度や技術に関する課題、解決策（調査予測技術、コミュニケーション技術、マネジメント能力 等）。
- ② 現在の業務内容と業務でやりがいを感じる事。または、業務に対する考え方、日々工夫していること、業務上でかかわる人から学んだこと。
- ③ 直近の目標と 10 年後の目標またはプライベートでの目標。
- ④ 以下の働き方改革として貴社が取り組んでいることおよびご自身の所感。
 - a 非正規の処遇改善（同一労働同一賃金など）
 - b 賃金引き上げと労働生産性向上
 - c 長時間労働の是正
 - d 柔軟な働き方がしやすい環境整備
 - e 病気の治療、子育て・介護等と仕事の両立、障害者就労の推進
 - f 外国人材の受入れ
 - g 女性・若者が活躍しやすい環境整備
 - h 雇用吸収力の高い産業への転職・再就職支援、格差を固定させない教育の充実
 - i 在宅勤務の導入、普及拡大
 - j 高齢者の就業促進（例）フレックスタイム制度、短時間正社員、地域限定正社員制度など

<注意事項>

- ・ご参加に当たり、ご自身のネット環境、マイク等の PC 設備を準備いただきますようお願いいたします。
- ・参加者は互いに尊重することを旨とし、他に損害を与えるような行動および誹謗中傷といった発言はしないようお願いいたします。また、職場の上長を始めとする関係者への批判的発言はお控えください。
- ・参加者の所属する企業、法人、団体の業務情報および機密情報に関わる発言に最大限の注意をお願いいたします。
- ・この会における参加者の発言や行動により発生した損害について、この会では一切の責任を負いかねます。自己責任でお願いします。